

令和5年度 第3回 三宅小学校 学校運営協議会報告書

令和6年2月26日(月)11:00~13:30(給食あり) 校長室

出席者12名

1 開会のことば

2 校長挨拶

- ・ 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の学校行事等の見直しについて
- ・ 卒業式の来賓依頼について

3 授業参観

- ・ 第3限 後半

4 協議事項

(1) 本年度の目指す子ども像の実現に向けた取組と振り返り

<目指す子ども像>

- ・ 心やわらかに考える子
- ・ 健康でやりぬく子
- ・ 楽しい仲間づくりのできる子

<学校経営方針>

ア 関わり合いの中で、学ぶ楽しさを味わい、主体性をもって学ぶ子を育てる授業を創造する。

イ 集団生活を通して、互いに尊重し合い、心と心が通い合う温かな人間関係づくりに努める。

ウ 人の心や命を大切にし、心と心を通い合わせ、人を思いやる豊かな心を育てる。

エ 保護者・地域の人々との交流や地域をフィールドとした活動を通し、「三宅」の人々との絆を深める。

① 教育活動に関するアンケートの結果(教頭)【資料1・2】

- ・ 保護者のアンケート回答率及び今後の対策について
- ・ 保護者及び教職員の平均点が低い「あいさつ」について
- ・ タブレット PC の活用と学力向上に向けて
- ・ 「tetoru」の活用について
- ・ 行事の写真販売方法について

② 教育活動について(教務)【資料「特色」・「現職」】

○ 令和5年度の教育活動

・ 特色ある学校づくりの取組

児童同士、家庭・地域、世代を超えた人との関わり
「たてわり活動」の更なる充実に向けて
地域との連携・協働に向けて



150周年HP 三宅小HP

・ 現職教育の取組

「聴く力」の育成に向けて
「環境づくり」「授業の工夫」「教師の指導力向上」について
タブレット PC の活用について

○ 令和6年度の教育活動【資料「R6年間行事予定表」】

③ タブレットPCの活用について(校務)【資料3・4】

- ・ タブレット PC の持ち帰りについて
- ・ 「スタサブ」から R 6 は「e ライブラリ」へ
- ・ 連絡帳の今後の見直しについて
- ・ 電子連絡板のメリットとデメリットについて
- ・ タブレット PC の破損・故障の現状について

④ 質疑応答、意見交換(学校課題についての意見も含める)

- ・ 「tetoru」の活用は大いに賛成であるが、給食の献立のアレルギー対応や児童が直接見て確認したい手紙などは、どうしているか。
→ アレルギー対応については、従来通り紙面にて保護者と入念な確認をしている。また必要に応じて使い分けている。児童へは、担任からの声かけや教室の掲示を行い、周知に努めている。
- ・ 「あいさつ」についての評価が例年低く、なかなか改善が見られない。保護者や教職員の大人の評価と、児童の評価には大きな隔たりがあり、ここに課題があるのではないか。
→ 子どもたちには、相手に伝わらない「あいさつ」でよいのかと問いかけ、「あいさつ」の必要性について考える場を設けていきたい。張りのある声であいさつすることを目指したい。
- ・ 以前よりは、あいさつができるようになってきたと感じる。特に登校時の「あいさつ運動」では、地域でもとても大きな声であいさつができていた。
→ 「あいさつ運動」は、児童会の活動として取り組んできたが、楽しく声を出し、あいさつをし合う練習や習慣づくりとしても、子どもが主体となって取り組める活動を工夫していきたい。
- ・ タブレット PC の運用の目的は何か。
→ タブレット PC を使うことが目的ではなく、道具の一つとして必要なときに活用できるようにしていきたい。
- ・ タブレット PC を持ち帰ると、家庭での保護者の負担は大きくないか。
→ 家庭でも、子ども自身が自分で使えるように、1年生もプラスワンの時間等を活用し、学校である程度練習をしてから、家庭に持ち帰るようにしている。子どもの習得は早く保護者が家庭で使い方を教えることの負担感や使い方の相談は、あまり受けていない。
- ・ タブレット PC の毎日の持ち帰りのデメリットはあるのか。
→ タブレット PC の持ち帰りのデメリットは、やはり荷物が増え、重いことである。学校では、置き勉を推奨しており、タブレット PC で写真にとって荷物を減らす工夫も伝えている。今後、タブレット PC にデジタル教科書が入るようになったら、教科書の持ち帰りも減ると考えられる。また、破損や故障が増えることも危惧される。修理をしてもらうまでにはかなり日数がかかり、数台の予備機も出払っているため、破損してもそのまま使用できる範囲で使っている現状がある。他には、児童クラブにおいては、Wi-Fi 環境が整っていないため、タブレット PC で連絡を確認したり、宿題を行ったりすることが難しいという課題がある。
- ・ 連絡帳がなくなると保護者は困らないか。
→ 欠席等の連絡は「tetoru」で行ってもらっている。保護者としては、書くよりも話した方がきちんと伝わるため、連絡帳よりも電話が多く活用されている。書いて伝える場面はさほど多くないと感じている。

(2) 令和6年度の学校運営基本方針について(校長)【資料5】

○ 提案と質疑応答

- ・ 児童の実態を踏まえた今年度の課題より、来年度は「自分の意見を堂々と伝える子」「目標を立てて最後まで努力する子」「張りのある声であいさつする子」の育成に重点を置きたい。
- ・ 自分の意見を明確にもち、自ら進んで発信する児童を育てる授業づくりを推進する。
- ・ 新型コロナウイルス感染症も5類感染症に移行され、来年度は歌声やリコーダー、群読など子どもたちには声を出させたい。

(3) その他

(4) 協議事項の承認

- ・ 承認された。

5 依頼事項(教頭)

(1) 今後の活動予定

- ・ 令和6年度 学校運営協議会委員の任命について
3~4月(学校からの報告に基づいて市教育委員会が任命)
- ・ 令和6年度 稲沢市地域学校協働活動推進員の推薦について
- ・ 令和6年度 第1回学校運営協議会
5月30日(木)14時~ 三宅小学校会議室

(2) その他

- ・ 平和地区内の学校に対するボランティア組織について(中村会長)【資料6・7】
「平和地区学校サポーター」及び「三宅小学校区学校ボランティア」の組織づくりについて
本日の承認をもって、「三宅小学校区学校ボランティア」始動
学校運営協議会委員の活動協力依頼
- ・ 三宅小学校記念館について【資料8】
令和5年度 三宅小学校記念館保存委員会の議事録(稲沢市子育て支援課による、三宅小学校記念館を三宅児童クラブとして一室利用したいという提案について)
- ・ 併設型中高一貫校「津島高等学校附属中学校」について【資料】
児童・保護者説明会資料より
- ・ 令和5年度 第77回卒業式 ご案内【案内文書】

6 閉会のことば